

HD テレビ会議システムの紹介

情報部情報企画課（総合メディア基盤センター） 山上 尚幸



写真1



写真2

1. はじめに

テレビ会議システム（写真1）は、平成20年度キャンパスインテリジェント化経費において設置された、ハイビジョン対応のテレビ会議システムです。

金沢大学のキャンパスは角間地区、宝町地区、鶴間地区、平和町地区、兼六地区と分かれているため、会議や打合せのためにキャンパス間を移動することになります。移動には、時間も経費もかかります。さらに冬季となれば移動に要する負担が増えます。

ここでテレビ会議システムを利用いただければ移動時間、移動に伴う経費の節約になります。会議の規模にもよりますが数単位であれば映像、音声ともに十分に利用可能です。

これまでのテレビ会議システムに比べ画面解像度が高く鮮明な画像でテレビ会議が行えます。学内のネット環境では十分な解像度で行えますが、学外との通信では相手側のテレビ会議システムに依存しますので解像度は変わりますが、このシステムを利用し、他大学の研究者とテレビ会議や講習会に利用することもできます。

最近ではテレビ会議システムを利用できる講演会、講習会も少しずつ増えています。

現在、学内の会議、学外との打合せや会議で利用していますが、もっと多くの方々に利用いただきたく紹介いたします。

情報部企画会議での利用例

これまでの利用例として、情報企画会議での様子（写真2）。接続先は附属図書館会議室、医学系長室、自然科学研究科会議室、総合メディア基盤センターの4箇所を接続してのテレビ会議を行っています。写真中央スクリーンにそれぞれ接続先が4画面表示されています。

2. テレビ会議システムの設置場所 (2010年1月現在)

■固定型（IPアドレス固定）

- ・中央拠点用 1式
【総合メディア基盤センターに設置】
- ・一般拠点用 4式
【附属図書館会議室】
【医薬保健学域 薬学類長室】
【医薬保健学域 医学系長室】
【自然科学研究科 2号館 A 会議室】

■可搬型（IPアドレス設定可、DHCP使用可）

- ・【総合メディア基盤センターにて保管】
*随時貸し出し可能
(本体、22インチモニター、ハイビジョンプロジェクターで1セット) (写真1)

3. 利用方法

○キャンパス間でテレビ会議を利用される場合：

- ・メディア基盤センターにご連絡ください。
必要事項：接続地点、開催日、時間
- *上記の固定型設置場所を利用できない場合は、可搬型テレビ会議システムを貸し出します。

○学外とのテレビ会議を利用される場合：

- ・学外への接続についても、キャンパス間と同様ですが、金沢大学から学外へ接続する場合と学外から金沢大学へ接続される場合に設定が異なりますので早めにご連絡ください。

○利用方法のお問い合わせ先は

総合メディア基盤センター 業務管理室
TEL076-234-6915
Mail : IMC-jimu@ml.imc.kanazawa-u.ac.jp